

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターぼこぼこ 児童発達支援

公表日 令和6年11月15日

利用児童数 19

回収数 18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18					子どもたちがのびのびと活動できるスペースがあります。利用人数によっては活動グループを分け、一人ひとりが安心して過ごせるように工夫しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1		2		配置基準を満たしています。スタッフの顔写真とともに紹介しています。また、研修等に参加し自己研鑽しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16				2	構造上の課題はありますが、視覚支援ツールを活用しながら子どもたちが過ごしやすく工夫しています。体育館への移動距離は長いですが不安のないように視覚支援を取り入れています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18					・活動内容に合わせて適切な環境を準備するように心がけています。 ・様々な感染症予防を意識して環境整備に努めています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17			1		特性の理解に努め、一人ひとりにあった支援を提供しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18					支援プログラムに基づいた支援を行っています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18					作成時には利用児の意向や保護者の要望を聞き取り組み入れています。また、スタッフ間で話し合い作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				1	・「児童発達支援ガイドライン」とは児童発達支援を提供するため、児童発達支援センターにおける支援の内容や運営、関連する事項を定めたものです。詳細については厚生労働省H pをご確認ください。 ・モニタリング実施毎に課題や目標を確認し、一人ひとりに合わせた支援内容を設定しています。職員間で情報共有し、共通した支援を心がけています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17				1	支援計画書に基づき、活動プログラムを立案し、支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1		2		小集団活動、個別活動を組み合わせながら、個々に応じて必要な支援を行っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	1	1	6		在籍の幼稚園、保育園があるため、ぼこぼことしては交流の機会は設けていませんが、今後必要があれば検討します。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18					契約時に説明を行っています。支援プログラム、利用者負担については丁寧な説明を心掛けています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18					児童発達支援計画書の内容を書面と照らし合わせて説明を行っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1		1		9月から開催しています。保護者のかたへ参加申し込みのパンフレットを配布しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18					連絡ノートや送迎時、電話等でお伝えしています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2		1		必要に応じて面談を行っています。また、支援会議や計画書の説明等定期的に話を聞く機会がもてるようにしています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18					意思表示の難しい児に対しても表情や動作等から気持ちを汲み取り、利用児の気持ちに寄り添った支援をしています。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	1			5	保護者会はありません。参観ウィークや送迎時に少しでも交流の場として頂けたらと思います。先輩保護者を招いての交流会を実施しました。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			2	相談や申し入れに対しては早急に対応しています。また、保護者との面談や連絡ノートから様子を聞き取り支援に繋がるようにしています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17		1		OTの支援がいつの間になくなっていくことを知らず、希望していたため残念です。連絡ノートや送迎時、電話等でお伝えしています。連絡漏れがないように努力しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17			1	定期的におたよりを発行し、活動の様子や行事予定等を伝えています。 ・自己評価の集計はH pにて公表します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1			個人情報の管理については十分に配慮しています。職員間でも取扱いについて確認しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15			3	各マニュアルを策定し、職員間で周知するようにしています。 ・保護者の方への各マニュアルの周知、説明については実施に向け、検討をしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15			3	定期的に避難訓練等を実施しています。今後も継続して行います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			1	安全計画について保護者の方に分かりやすく説明をするようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			4	緊急の連絡体制をとると共に安心して利用できるように日々の報告を細かく行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18				安心して過ごせるように過ごし役楽しい環境を整えています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	1			行くときだけでもしぶるが楽しいようです。 いい意味でがんばらないといけない場所のようです。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				今後も一人ひとりに寄り添った支援を提供します。